

第5期家庭教育支援計画事業一覧(案)

別表

柱	発達段階	No	事業名	事業内容	取組事項	担当課	前期計画位置付け ※継続・新規等	関連計画 ※欄外参照	R1決算 (職員人件費除く) 単位：千円	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	成果	課題	方向性の検討 (継続・完了等)	目標指標 (令和7年度)	
(1) 妊産婦・乳幼児・在園期・小学校期への切れ目のない支援	①	1	たまご学級(妊婦教室)	・妊婦を対象に、市保健センターで実施。 ・口腔保健、栄養、乳房、日常生活など、妊娠期間に注意すべきことと育児に関する知識の普及・啓発を4回に分けて行う。 ・乳幼児期の家庭教育の推進。	①妊婦が受講しやすい方法の検討	子育て支援課	継続	子育て計画	16									初妊婦で受講を希望する者：50%	
	①	2	もうすぐパパママ学級	・第1子を迎える夫婦を対象にした学級で、助産師とともに沐浴などの体験やワークショップを行うことで、命の尊さを学び、これからはじまる子育てに生かしてもらおう。 ・安心できる親子関係の構築、親となる誇り、喜び、責任について学ぶ。 ・父親の子育て参加の重要性等家庭教育の啓発。	①引き続き命伝え隊の助産師を講師に、子育てや沐浴の仕方などについて学ぶための学級を開催する。 ②土曜日の開催を継続。	子育て支援課	名称を変え継続	子育て計画	30								対象者の出席率：55%		
	②	3	1歳パパママ学級	・初めての子どもが1歳を迎えた親を対象にした学級。 ・小児科医を講師に子どもの健康と生活リズムについての講話と子育て支援指導員から子どもとの遊び方を紹介する。	①引き続き小児科医を講師に迎えることにより子育ての不安を取り除く。 ②乳幼児期の家庭教育の基礎にかかわる親に学習機会を提供。	子育て支援課	名称を変え継続	子育て計画	80									対象者の出席率：55%	
	②	4	乳幼児期の家庭教育学級	・3つの柱「保護者の学びの場・保護者同士の交流・親子の触れ合い」を目指し、親子と一緒に参加して、体験や交流をとおし子育てについて学ぶ。	①子育てを通じて親が学べるよう岐阜県のプログラムを取り入れた学級の充実。 ②自主的に参加しやすい機会の創出。	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画 子育て計画	409									学級参加者の自主的参加の割合：50%	
	②③④	5	(仮称)子育てサークル交流会	・乳幼児期の家庭教育学級に参加できない親子向けの子育て交流会の開催。 ・市内の子育てサークルとの協働により、休日の交流会の開催を目指す。	①土日、祝日などに家庭教育学級や子育て交流会を開催し、自主的な参加を促す。	生涯学習課 子育て支援課	新規	総合計画 実施計画 子育て計画	-									年2回の休日開催	
	④	6	放課後児童健全育成事業(通年)	・保護者が就学等により昼間家庭にいない保育に欠ける小学生を対象に、放課後の生活の場を提供。	①新たにクラブ設置が必要になった場合は小学校の余裕教室等の活用について検討を進める。 ②クラブ運営の担い手となる指導員の安定確保のため、市、クラブ、地域等の人材確保の連携体制の推進を図る。	子育て支援課	継続	総合計画 実施計画 子育て計画	146,524									各小学校区でクラブ設置体制を維持(季節を含む)	
	④	7	放課後児童健全育成事業(季節)	・夏休みなど長期休暇のみ開設している放課後児童クラブ。	①夏休みなど長期休暇のみの利用ニーズに応えるための季節クラブ設置を検討する。	子育て支援課	継続	総合計画 実施計画 子育て計画	375									必要に応じ設置	
	④	8	放課後子ども教室推進事業	・「文化活動」「体験・学習活動」を通じて、同年齢の児童や地域住民との交流の場を設け、地域の実情に合わせて、地域全体で子どもたちを支える教室を開設。	①地域と運営組織の連携強化。 ②運営組織の主体性の強化。 ③校区コーディネーター、ボランティアの確保・育成。 ④未実施校区の解消。	生涯学習課	継続	子育て計画	3,104									市内全小学校区(14小学校区)に各1教室を設置	
(2) 子どもの健全育成対策	⑤⑥	1	中高生のボランティア活動	・地域のさまざまなボランティア活動に積極的に参加し、豊かな人間関係を形成することで社会性や主体性を培う。	①出前講座など小・中学生が参加できるメニューを各校に紹介し、指導者とともに参加を促す。	社会福祉課 社会福祉協議会	継続	子育て計画	-									全中高生が年間1回の参加	
	②	2	図書館おはなし会	・図書館司書や図書館サポーターが図書館でおはなし会を開催し、子どもたちが本の楽しさを知ることができるように働きかける。	①毎週火・土曜日に、幼児・児童と分けて、おはなし会を実施。	中央図書館	継続	子育て計画 読書推進計画	-									おはなし会実施：100回	
	②	3	ブックスタート事業	・7ヵ月児教室に合わせて実施。新生児への本の配布と読み聞かせのきっかけづくり。	①7ヶ月健診時に合わせて実施する。	中央図書館	継続	子育て計画 読書推進計画	270									該当人数：250人	
	④	4	子ども司書講座	・司書の仕事を体験する中で図書館の活用の仕方や本に対する興味を持ってもらい、学校で読書の楽しさをPRするリーダーとして活躍してもらおう。	①夏休みに、小学生高学生を対象に実施する。	中央図書館	継続	読書推進計画	-									参加人数：20名	
	②	5	親世代へ本の大切さのPR事業	・子どもの読書習慣が必要であることを伝えるために、あらゆる場でのPR事業を実施。	①こども園、乳幼児学級、元氣プラザ等で保護者向けにPRを行う。	中央図書館	継続	読書推進計画	-									こども園等：17回 乳幼児学級：5回 こども元氣プラザ：12回	
	②	6	えほんのおもいで事業	・幼児期(4～6歳)の子どもへ「えほんのおもいで」という読書手帳を配付。期間中に50冊の本を読んだら絵本を1冊贈呈。	①こども園および私立保育園、幼稚園へ入園時に配付し、園児期間内に実施する。	中央図書館	継続	読書推進計画	188									70冊	
	⑤⑥	7	えなとクラブの開催	・子ども同士で読書を広めていく、リーダーを育成するため、中高生を対象として、図書館のPOP展示など子ども同士での読書推進活動を行う。	①図書館内に図書館活動クラブ(えなとクラブ)を作り活動を行う。	中央図書館	新規	読書推進計画	-									10回	
	④	8	各コミュニティセンターによる子どもや親子向けの講座	・中央コミュニティセンターをはじめ各コミュニティセンターで、主に土曜日に実施。親子クッキングなどに取り組む。夏休み中の短期講座も行う	①市民の要望に即した講座内容等を検討する。	中央公民館	継続	子育て計画	1,020										受講者数：1,500人
	④	9	こどもフェスタ	・体験から学ぶことを重点に、アート、科学、工作など、さまざまな分野のワークショップを夏休み最初の土・日曜日に実施。小学生を対象とし、中高生はボランティアとして参加する。	①自分で作る楽しい工作や、科学の不思議体験の場の提供を継続して実施する。	中央公民館	継続	総合計画 実施計画 子育て計画	262										来場者数：1,600人
	④⑤	10	総合型地域スポーツクラブ育成推進事業	・各地域で、スポーツ活動を通じた家族のふれあいや世代間交流による青少年の健全育成、子どもたちの居場所づくりや地域教育力の向上を図っている。 ・現状、4地区、4クラブを運営	①現状を継続して実施する。	スポーツ課	継続	総合計画 実施計画	-										総合型地域スポーツクラブ主催イベント参加者数 20,000人

第5期家庭教育支援計画事業一覧(案)

別表

柱	発達段階	No	事業名	事業内容	取組事項	担当課	前期計画位置付け ※継続・新規等	関連計画 ※欄外参照	R1決算 (職員人件費除く) 単位：千円	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	成果	課題	方向性の検討 (継続・完了等)	目標指標 (令和7年度)	
(2) 子どもの健全育成対策	④⑤	11	スポーツ少年団の活動支援	・11団体あるスポーツ少年団の活動支援を行う。	①団体数の継続支援。 ②団員増、特に女子団員の獲得。	スポーツ課	継続	総合計画実施計画	346									・運動・スポーツが好きな子どもの割合 小学生：85.0% 中学生：82.5% ・子どものスポーツ実施率 小学生：80.0% 中学生：85.0%	
	④	12	少年消防隊	・少年の頃から正しい火災予防の知識と技術を身につけ、火災予防を習慣として実行する社会人になってもらうため、毎年小学5・6年生を対象に実施。	①活動回数5回の内、活動日において親子参加型を検討。 ②隊員数が減少すれば、対象を4～6年生に拡大。	消防本部	継続	総合計画実施計画	1,318									隊員数：150人	
	⑥	13	高校生の居場所の確保	・高校生の自主学習や登下校での待ち時間などを過ごす場所の設置を検討・推進する。	①公共交通機関を待つ生徒など恵那駅周辺の居場所の設置を検討・推進する。	子育て支援課	継続	子育て計画	—									設置数：1ヶ所	
	④	14	市子ども会指導者連絡協議会	・単位子ども会の総体で、子ども会活動の指導や支援を行う。ジュニアリーダー組織を含めた研修を実施。	①青少年育成市民会議との事業連携を図り、地域ぐるみで子どもの社会性を培う。 ②本部役員の後継者育成と組織体制の維持を目指す。 ③高校生ボランティアとジュニアリーダーの連携を図り、リーダーの育成を目指す。	生涯学習課	継続	総合計画実施計画	694										交流イベントの年2回開催
	④	15	青少年育成市民会議	・青少年育成推進員を中心として、各町にある青少年育成市民会議や各種関係団体との連携を取りながら、青少年の健全育成のための活動を行う。 ・運営委員会、少年の主張大会、講演会を実施するほか、下校時の見守り、あいさつ運動の推進と青少年の見回り活動などに取り組む。	①「地域づくり」「家庭づくり」「仲間づくり」の活動を通して、心豊かでたくましい青少年の育成を図る。 ②本部役員の後継者育成。	生涯学習課	継続	総合計画実施計画	3,111										交流イベントの年2回開催
	①②④⑤	16	食育の推進	・栄養教諭等による食に係る指導を行う。 ・妊娠期・乳幼児期の食に関わる指導を行う。	①現状を継続して実施する。	学校教育課 健康推進課	継続	健康行動計画	—										・各小中学校区で実施 ・栄養指導：350件
(3) 教育・学習環境の充実	②	17	運動習慣はじめの一歩	・大学等と連携し、子どもの年齢ごとに体を動かす運動や神経の発達を促すプログラムを作成し、子どもの頃から身体を動かす遊びや運動に親しむ習慣づくりを促進する。	①こどもの頃から身体を動かす遊びや運動に親しむことができるよう、運動・遊びの機会をこども園や子ども教室などで提供する。	スポーツ課	継続	総合計画実施計画	413									・運動・スポーツが好きな子どもの割合 小学生：85.0% 中学生：82.5% ・子どものスポーツ実施率 小学生：80.0% 中学生：85.0%	
	②	1	幼児教育の推進	・恵那市幼児教育の方針に基づき、人と関わる力や思考力、感性や表現力を育む。	①あいさつ・読書活動・英語遊び・特色ある園活動に取り組む。	幼児教育課	継続	子育て計画	—									こども園保護者評価のうち「あいさつ」「読書活動」「英語遊び」の各項目で3.5以上の評価を得る	
	③	2	こども園版家庭教育学級	・こども園における家庭教育学級の実施。	①各園の家庭教育学級で家庭教育の重要性や大切にしたいことを伝える場の設定。 ②多くの保護者が参加できる場の設定。	幼児教育課	新規	—	15									各園での親子参加型の家庭教育学級の開催(年2回)	
	②③④	3	小学校とこども園等の連携、交流	・サポートブックを活用した、児童生徒の支援と関係機関の連携の実施。 ・小学校とこども園等が連携し、園児と児童の交流の機会や教育の連携活動の企画や実施。	①サポートブックの有効活用と、継続した充実した支援。	学校教育課	継続	子育て計画	—										こども園から小学校へと継続した支援の実施
	④⑤	4	学校教育振興事業	・一人一台のタブレット端末導入によるICT教育の推進。	①学習アプリ、デジタル教材等を利用した幅広い学習。	学校教育課	新規	子育て計画	276,402										ICT教育活動の推進
	④⑤	5	ICT教育アクションプラン	・ICT教育の推進とともに情報モラルの徹底を図る。	①安全にタブレット端末を活用するための操作方法や情報モラル教育の実施。 ②学習の場面で不要なアプリ等をダウンロードできない仕組みの構築。	学校教育課	新規	—	—										ICT教育活動の推進
	④⑤	6	国際理解教育促進事業(ALT派遣事業)	・ALTの派遣による外国語活動の充実。 ・市内のこども園、小・中学校を計画的に巡回する。	①国際理解教育の進め方について具体的な授業計画をたて、充実した英語活動を実施。	学校教育課	継続	子育て計画	22,493										全小中学校、こども園等へALTを派遣
	④⑤	7	特色ある学校づくり事業	・学校ごとに特色ある活動を展開。 ・地域と連携し、地域の学びを取り入れた事業内容の計画と実施。	①地域と関わり、地域の歴史や特色を知ること、魅力ある学校教育と特色ある学校づくり事業を実施し、各学校への補助金を継続していく。	学校教育課	継続	総合計画実施計画	6,861										全小中学校で実施
	④⑤	8	中央図書館と学校図書館の連携	・市中央図書館と市内小中学校図書室とのネットワーク化により、図書館資料の有効活用を図る。 ・学校への配本サービスやブックトーク、読み聞かせ、朗読等を通じ、読書の幅を広げ読書量を増やし、児童生徒の主体的な学習活動の促進を図る。	①学校図書館教育賞審査に司書が参加することにより、より充実した図書館運営を行う。 ②図書館司書と学校の連携をさらに強くし、読書活動の充実を図る。	中央図書館 学校教育課	継続	読書推進計画	—										ブックトーク累計200回(全小中学校で実施) 配送出庫数 20,000冊
	④⑤	9	家庭教育学級	・小・中学校及びこども園単位での家庭教育力の向上を目的とした講演会や講習会、勉強会、情報交換の開催。 ・各家庭教育学級委員が集まり、情報の共有、課題及び意見交換を行う。	①情報交流・相談の場の提供。 ②家庭・地域の教育力の向上のための学習機会の提供。 ③地域での体験・学習活動・地域住民との交流活動の実施。	学校教育課 生涯学習課	継続	子育て計画	315										年1回
②	10	託児つき親向け講座	・託児ボランティアを活用しながら、子育て中の親向けの講座を開講。	①託児をすることで親の学びの場を充実させる。 ②子育て中の親向けの講座の見直し。	中央公民館	継続	—	179										託児付講座：20講座 託児申込み受講者：100人	

第5期家庭教育支援計画事業一覧（案）

別表

柱	発達段階	No	事業名	事業内容	取組事項	担当課	前期計画 位置付け ※継続・新規等	関連 計画 ※欄外参照	R1決算 (職員人件費除く) 単位：千円	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	成果	課題	方向性の検討 (継続・完了等)	目標指標 (令和7年度)
(4) 次代の親の育成	④ ⑤	1	乳幼児とのふれあい体験事業	・中高生を対象とした乳幼児と中高生のふれあい事業。中学3年生は、授業の中でも乳幼児とふれあい体験を実施。 ・こども園において、中学生の保育体験、高校生の保育職場体験を受け入れる。	①現状を継続して実施する。	幼児教育課 子育て支援課	継続	—	—									全小中学校で実施
	⑤ ⑥	2	中学生の職場体験	・中学2年生を対象に、市内のさまざまな企業などで職場体験をする。	①各中学校で職場のキャリア講話やマナー講座を実施。	学校教育課	継続	子育て計画	177									全8校での実施
	⑥	3	高校生の職場体験	・高校生を対象に、市内のさまざまな企業などで職場体験をする。	①高校生を対象に、地元企業を見学したり、企業担当者から職業講話を受けたりすることにより、仕事内容について理解を深め、地元就職を図る。	商工課	継続	子育て計画	1,044									企業見学会：年5回 職業講話：年2回

※関連計画表示説明：第2次総合計画実施計画＝総合総合実施計画、第2期子育て支援事業計画＝子育て計画、第三次子どもの読書活動推進計画＝読書推進計画、健幸のまちづくり行動計画＝健幸行動計画